

安芸市「ひがしこうち移住婚」推進事業業務委託  
公募型プロポーザル審査要領

## 1. 目的

この要領は、安芸市が実施する安芸市「ひがしこうち移住婚」推進事業業務委託公募型プロポーザル（以下、「プロポーザル」という）の審査について必要な事項を定める。

## 2. 審査の項目及び点数

総合点数は 100 点とし、審査項目と審査項目ごとの配点は次のとおりとする。

- |                    |        |
|--------------------|--------|
| (1) 企画提案内容         | (40 点) |
| (2) フォローアップ・移住動線設計 | (20 点) |
| (3) 広報・集客力         | (15 点) |
| (4) 実施体制・運営力       | (10 点) |
| (5) 実績・専門性         | (5 点)  |
| (6) KPI 達成可能性      | (5 点)  |
| (7) 見積価格           | (5 点)  |

## 3. 審査方法等

安芸市「ひがしこうち移住婚」推進事業業務委託公募型プロポーザル審査委員会（以下「審査委員会」という。）では、安芸市「ひがしこうち移住婚」推進事業業務委託公募型プロポーザル実施要領に基づき提出された企画提案書と審査委員会におけるプレゼンテーションに対する審査を行う。

### (1) 日程・場所

日程：令和 8 年 4 月 30 日（木）

場所：安芸市役所内

### (2) 審査委員会におけるプレゼンテーション

- ①プレゼンテーションには、原則として契約締結後に業務責任者になる予定の者の出席を必須とし、出席者は説明者（パソコン操作員等）を含め 3 名以内とする。
- ②プレゼンテーションの場所・時間については、開催通知文にて通知する。
- ③プレゼンテーション 20 分以内、ヒアリング 10 分以内 計 30 分以内
- ④プレゼンテーションの順番は、提案書等の提出順とする。

### (3) 実施方法

プレゼンテーション実施方法については、令和 8 年 4 月 13 日（月）の参加資格結果通知以降において、本市と個別相談のうえ、下記のいずれかの方法により実施する。

#### 【対 面】

- ①スクリーン、プロジェクター、パソコン用スピーカー等を企画調整課が準備する。その他については、事業者が準備すること。

#### 【オンライン】

- ①プレゼンテーションに使用する会議ツールは、ZOOM とする。
- ②本市が事前に通知する日程、方法により、事前接続テストを行う。
- ③プレゼンテーション会場において、スクリーン、プロジェクター、パソコン用スピーカー等は、企画調整課が準備する。

#### (4) 審査方法

- ①各審査委員は、各参加者のプレゼンテーションと質疑の終了後、別紙「審査項目」の内容に基づき審査を実施する。
- ②すべての参加者の審査終了と同時に、各審査委員の審査結果を集計し、候補者と次点者を決定する。
- ③審査委員の各評価項目を合計した評価点が、審査委員から最も多く第1位の順位を獲得した者を「候補者」に、2番目に多く第1位の順位を獲得した者を「次点者」として選定する。  
第1位の順位を獲得した者が同数の場合は、第2位を最も多く獲得した者から順に、候補者、次点者を選定する。第1位、第2位獲得数が同数の場合は、見積価格が低い方を受託候補者として選定する。
- ④参加資格者が1者の場合であっても、審査及び評価を行い、基準（審査会委員全員の評価点の合計が、当該配点の合計の6割を超えていること）を満たしていると判断した場合は受託候補者として選定する。
- ⑤審査結果等についての異議申立ては、一切受け付けない。

別紙 審査項目

- ①提案内容及びプレゼンテーションについては、企画提案内容（企画提案書・プレゼンテーション・ヒアリング内容）をもとに、審査委員が採点した得点の合計点とする。
- ②見積書及び内訳書については、提出された見積書及び内訳書をもとに、次の算定式に基づき、事務局において採点する。

$$\text{価格評価点} = \text{配点（5点）} \times \frac{\text{全体の最低提案額}}{\text{当該提案額}}$$

※小数点以下の端数が生じた場合は、少数点以下を四捨五入する。

**審査項目** 100点満点

審査項目	評価項目	配点
企画提案内容 (40点)	事業目的・基本方針の理解度	5
	「暮らし婚活」としての一体性（出会い＋移住）	10
	プログラムの魅力・独自性（体験内容・交流設計）	10
	マッチング率向上の工夫	5
	女性参加者視点（安心・満足度・参加しやすさ）	5
	実現可能性・具体性	5
フォローアップ・ 移住動線設計 (20点)	フォローアップの具体性（継続交流・個別対応）	8
	再来訪を促す仕組み	6
	移住支援への接続	6
広報・集客力 (15点)	ターゲット設定の妥当性	5
	募集手法の具体性・効果性	7
	女性参加者の質の確保	3
実施体制・運営力 (10点)	実施体制（人員・役割）	4
	安全管理・リスク対応	3
	スケジュール管理	3
実績・専門性 (5点)	類似事業の実績	3
	婚活・移住支援の知見	2
KPI達成可能性 (5点)	KPIの理解と達成手法	5
見積価格 (5点)	積算の妥当性・費用対効果	5